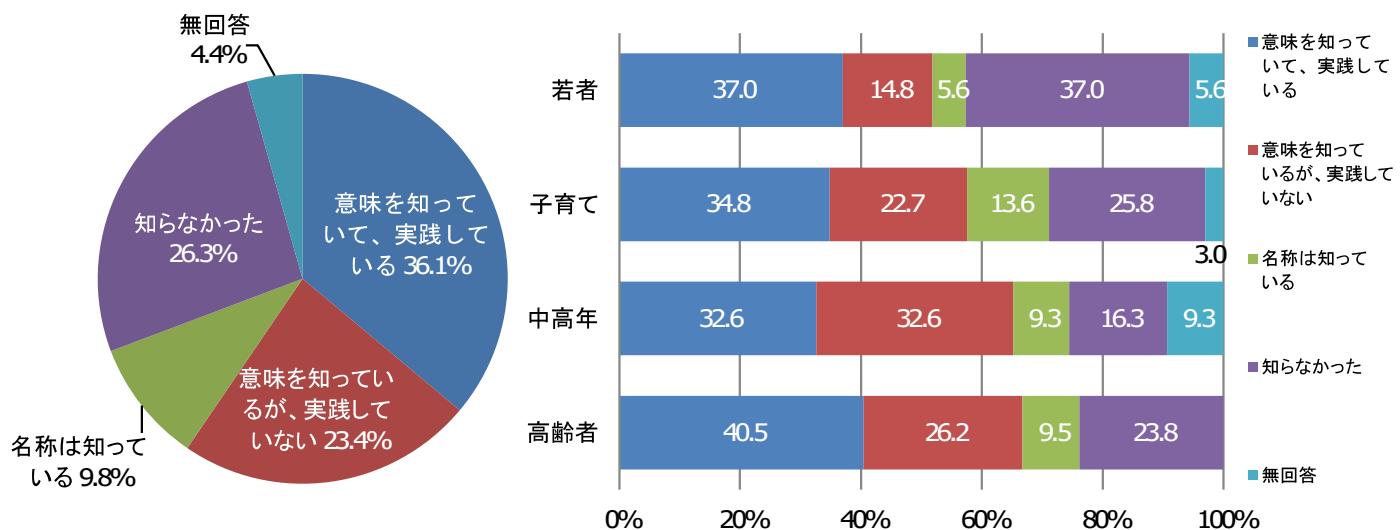


<食の健康づくりについて>

■問1 「ベジファースト※」の認知度 (N=205)

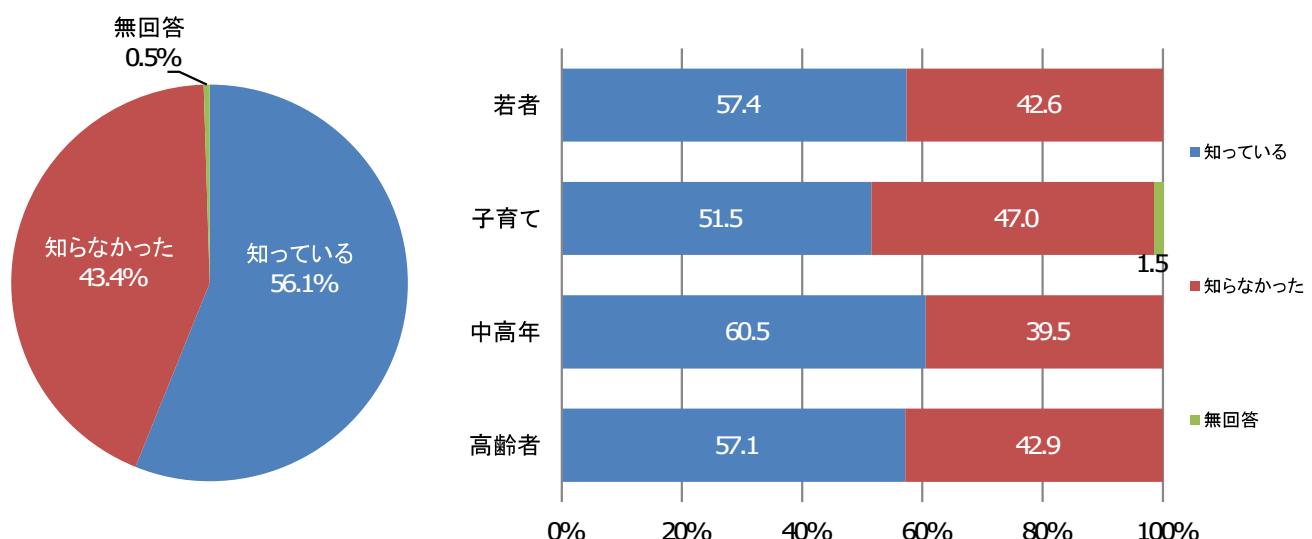
※ ベジファースト：野菜、キノコ、海藻類から食べ始める食べ方のこと。食物繊維の働きにより、食後の急激な血糖値の上昇を抑えることが期待できる。



- 「ベジファースト」の認知度については、「意味を知っていて、実践している」が約4割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみても、全ての世代で「意味を知っていて、実践している」が最も多い回答となっています(若者では「知らなかった」、中高年では「意味を知っているが、実践していない」も同率)。

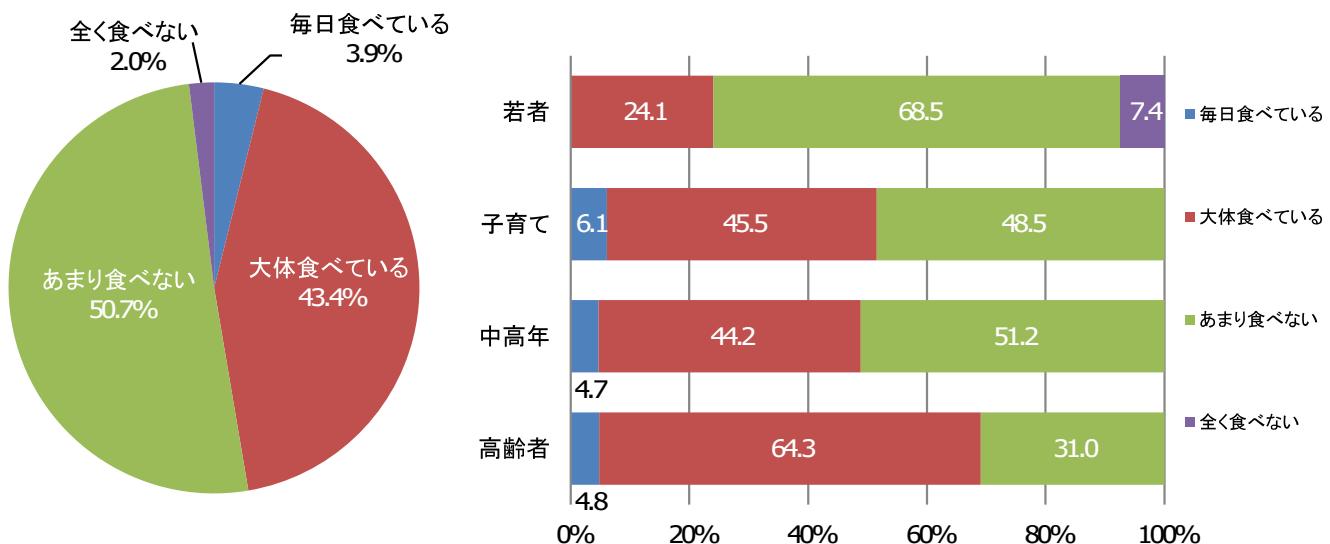
■問2 1日に必要な野菜の量(350g以上※)の認知度 (N=205)

※ 生活習慣病などを予防し、健康な生活を維持するための目標値



- 1日に必要な野菜の量(350g以上)の認知度については、「知っている」が約6割となっています。
- 世代別にみると、若者・中高年・高齢者の約6割、子育ての約5割が「知っている」と回答しています。

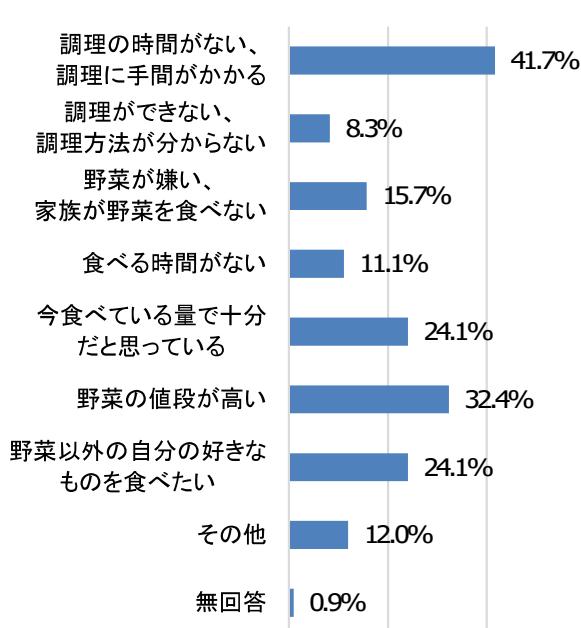
■問3 1日に必要な野菜350g以上を摂取しているかどうか (N=205)



- 1日に必要な野菜350g以上を摂取しているかどうかについては、『食べていない』(「あまり食べない」と「全く食べない」の合計)が約5割となっています。
- 世代別にみると、若者の約7割、子育て・中高年の約5割、高齢者の約3割が『食べていない』と回答しています。

■問4 1日に必要な野菜の量を摂取しない理由 (N=108 複数回答)

(問3で「3 あまり食べない」「4 全く食べない」と回答した方)



(%)	若者	子育て	中高年	高齢者
調理の時間がない、調理に手間がかかる	41.5	40.6	45.5	38.5
調理ができない、調理方法が分からぬ	7.3	9.4	13.6	-
野菜が嫌い、家族が野菜を食べない	19.5	15.6	9.1	15.4
食べる時間がない	19.5	6.3	9.1	-
今食べている量で十分だと思っている	22.0	15.6	18.2	61.5
野菜の値段が高い	36.6	43.8	22.7	7.7
野菜以外の自分の好きなものを食べたい	29.3	25.0	22.7	7.7
その他	9.8	12.5	13.6	15.4
無回答	2.4	-	-	-

■その他意見

- ・毎日は難しい
- ・意識はしているが摂れていると言えない
- ・家庭菜園で採れるものを食べているので種類や量に偏りがある
- ・毎回野菜のことを考えては調理ができない
- ・スーパーが遠いので面倒
- ・野菜ジュースを飲んでいる

- 1日に必要な野菜の量を摂取しない理由については、「調理の時間がない、調理に手間がかかる」が約4割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみると、若者・中高年では「調理の時間がない、調理に手間がかかる」が、子育てでは「野菜の値段が高い」が、高齢者では「今食べている量で十分だと思っている」が最も多い回答となっています。

■問5 「食」について気にかけていること (N=205 複数回答)

	(%)	若者	子育て	中高年	高齢者
食事のバランス	60.5%	食事のバランス	46.3	60.6	67.4
減塩	36.6%	減塩	20.4	31.8	55.8
野菜摂取	53.7%	野菜摂取	35.2	57.6	65.1
ベジファースト	35.1%	ベジファースト	42.6	33.3	30.2
規則正しい時間に食べる	41.5%	規則正しい時間に食べる	20.4	42.4	41.9
時間をかけて食べる	24.4%	時間をかけて食べる	24.1	22.7	18.6
特になし	8.3%	特になし	20.4	6.1	4.7
その他	3.4%	その他	1.9	1.5	4.7
無回答	1.0%	無回答	1.9	-	2.3

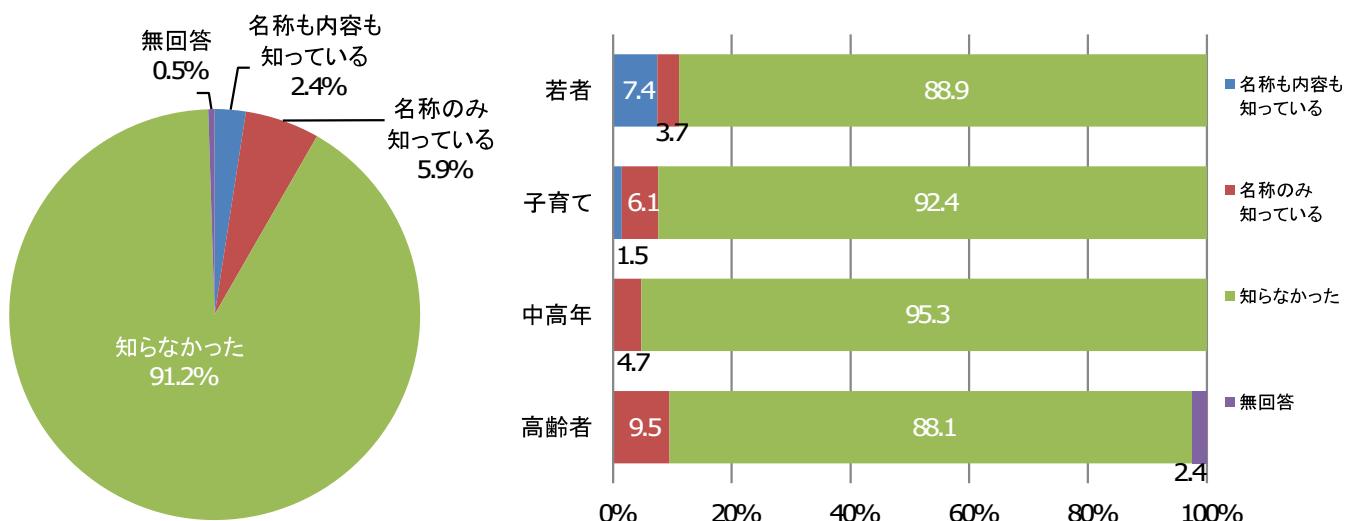
■その他意見

- ・安全な食材(添加物や農薬など)
- ・旬のものを取り入れる
- ・炭水化物を摂りすぎない
- ・飲酒時にはつまみを食べる
- ・食費

- 「食」について気にかけていることについては、「食事のバランス」が約6割と最も多い回答となっています。
- 世代別にみても、全ての世代で「食事のバランス」が最も多い回答となっています。

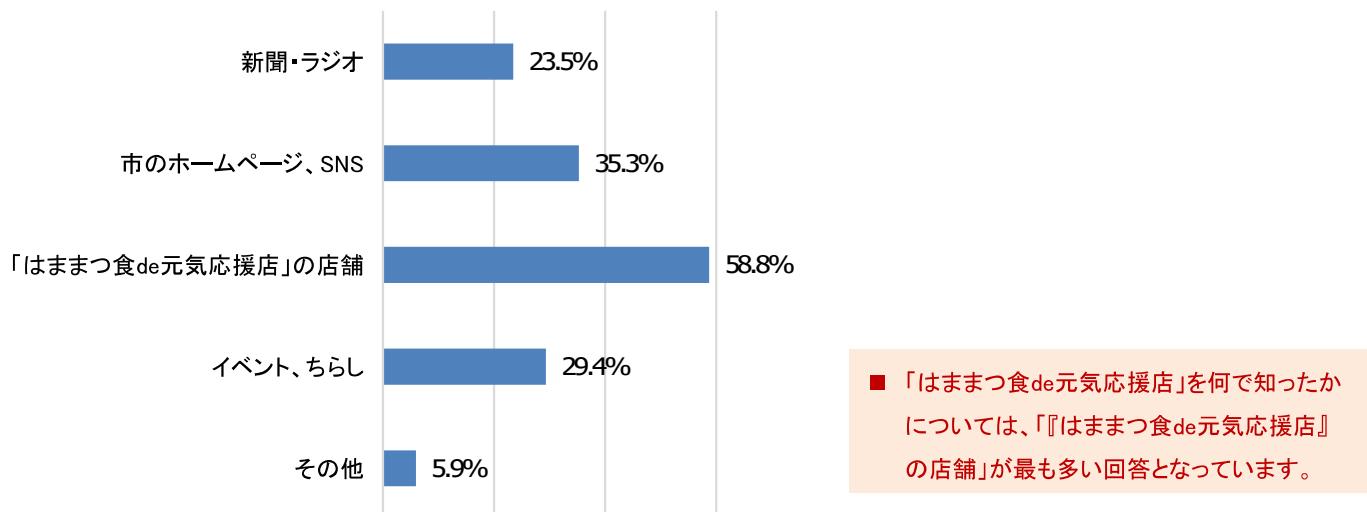
■問6 「はままつ食de元気応援店※」事業の認知度 (N=205)

※ はままつ食de元気応援店:栄養バランスやベジファースト、野菜たっぷりメニュー、減塩などの健康に配慮した商品やメニューの提供に積極的に取り組んでいるお店。(283店舗が登録)

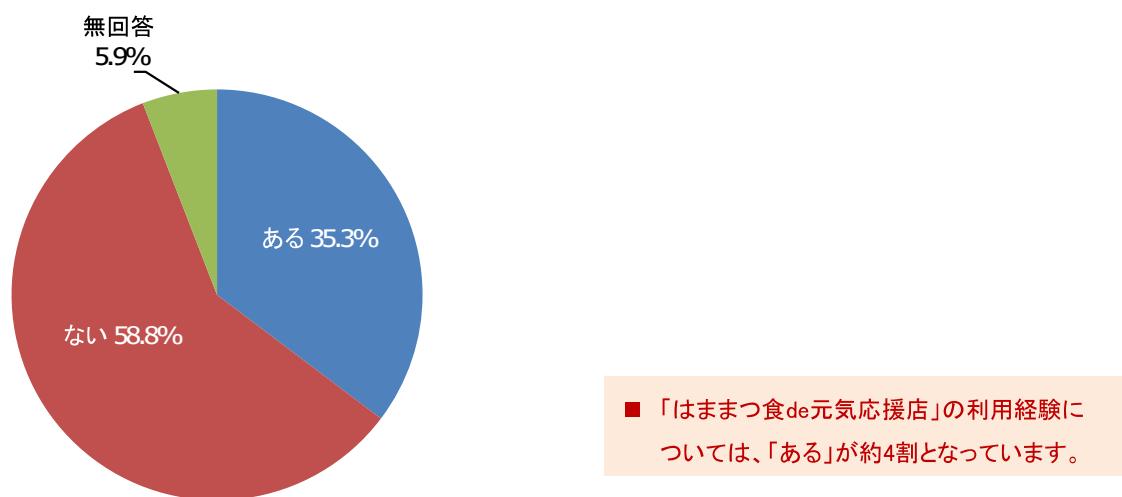


- 「はままつ食de元気応援店」事業の認知度については、「知らなかった」が約9割となっています。

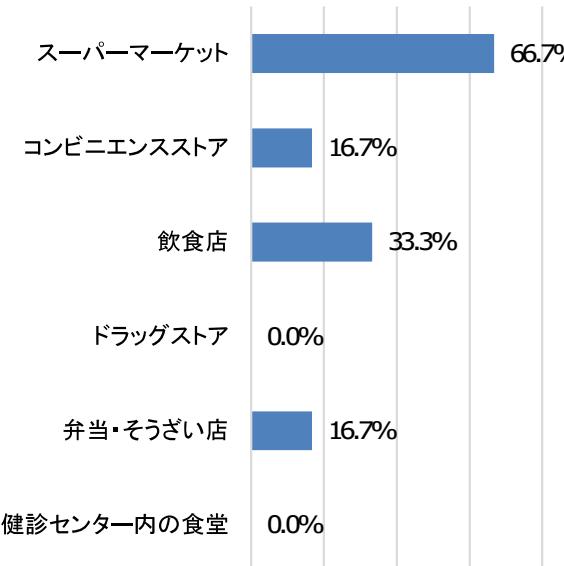
■問7 「はままつ食de元気応援店」を何で知ったか (N=17 複数回答)
(問6で「1 名称も内容も知っている」「2 名称のみ知っている」と回答した方)



■問8 「はままつ食de元気応援店」の利用経験 (N=17)
(問6で「1 名称も内容も知っている」「2 名称のみ知っている」と回答した方)

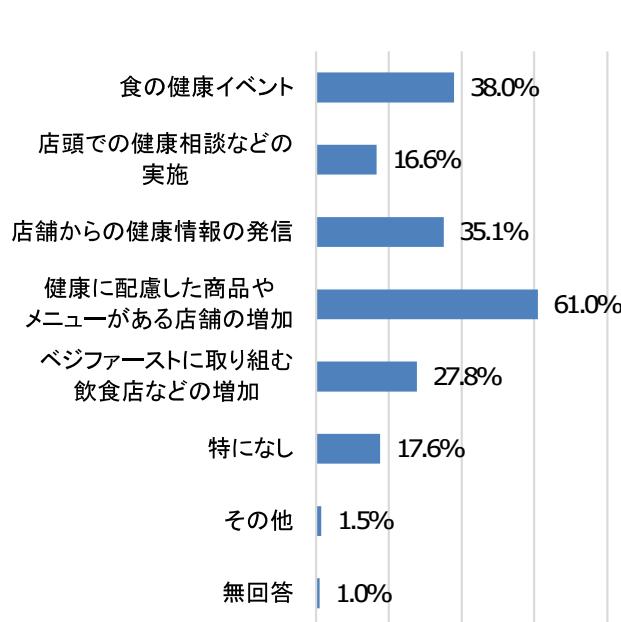


■問9 「はままつ食de元気応援店」を利用した店舗 (N=6 複数回答)
(問8で「1 ある」と回答した方)



■ 「はままつ食de元気応援店」を利用した店舗について、「スーパー・マーケット」が最も多い回答となっています。

■問10 「はままつ食de元気応援店」に今後期待すること (N=205 複数回答)



	(%)	若者	子育て	中高年	高齢者
食の健康イベント	24.1	48.5	41.9	35.7	
店頭での健康相談などの実施	14.8	12.1	20.9	21.4	
店舗からの健康情報の発信	22.2	24.2	51.2	52.4	
健康に配慮した商品やメニューがある店舗の増加	61.1	62.1	67.4	52.4	
ベジファーストに取り組む飲食店などの増加	35.2	27.3	25.6	21.4	
特になし	25.9	12.1	14.0	19.0	
その他	1.9	1.5	-	2.4	
無回答	-	-	-	-	4.8

■その他意見

- ・誰でも参加できる日時のイベント
- ・コンビニなどでの分かりやすい広告
- ・身近な店舗で手軽に取り入れられる商品の販売

■ 「はままつ食de元気応援店」に今後期待することについては、「健康に配慮した商品やメニューがある店舗の増加」が約6割と最も多い回答となっています。
■ 世代別にみても、全ての世代で「健康に配慮した商品やメニューがある店舗の増加」が最も多い回答となっています(高齢者では「店舗からの健康情報の発信」も同率)。